

2024年10月29日

生分解性と実用性を両立する PLA樹脂「BIOFRONT」の本格展開を開始

帝人フロンティア株式会社は、ポリマーに新たな生分解促進剤を添加することで、強度や成型性などの実用性を大きく損なうことなく生分解速度を向上することが可能なPLA（ポリ乳酸）樹脂を開発、テスト販売していましたが、このたび、最先端のバイオテクノロジーという意味を込めて「BIOFRONT（ビオフロント）」と命名し、国内外において本格的に展開することとしました。

帝人フロンティアは、環境戦略として「THINK ECO」を掲げ、幅広く環境配慮型の素材や製品を展開しています。このたび展開する「BIOFRONT」もこの戦略に沿ったものであり、今後も、生分解性を有する素材開発をさらに進めるなど、より環境負荷低減に貢献するソリューションを提供していきます。

「BIOFRONT」の特長

- （１）生分解促進剤を添加することで、無添加のPLAポリマーに比較して加水分解を促進し、細菌や菌類による捕食・分解を加速します。そのため、高温多湿のコンポスト環境下に比べ細菌や菌類が少ないとされている海洋・河川や土壌中においてもより速く生分解性能を発揮します。
- （２）通常のPLAポリマーの樹脂と同様の加工や成型が可能のため、フィルムや射出・押出成形品などの加工・成型が可能です。また、通常のPLAポリマー同様に繊維素材への展開も可能で、テキスタイル・不織布などへの加工が可能です。
- （３）生分解促進剤の添加量や条件を調整することで分解期間のコントロールができるため、必要な耐用期間の設定が可能です。



「BIOFRONT」樹脂のペレット

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人フロンティア株式会社 広報・IR部 TEL (03) 6402-7087